

建築家 手塚貴晴 講演会

「人は建築の向こうに何を見るのか？」



ふじようちえん Katsuhisa Kida/FOTOTECA



手塚 貴晴 てづか たかはる

1964 年東京生まれ。武蔵工業大学卒業。ペンシルバニア大学大学院修了。

1994 年、手塚由比と手塚建築研究所を共同設立する。

代表作は屋根の上で生活が展開する「屋根の家」や、深さ 5m の雪の下に埋もれる自然科学館「森の学校キョロロ」。「ふじようちえん」では、1 周 200m の楕円型の屋根上空間を形成。箱根彫刻の森のパビリオン「ネットの森」はボリュームにして 320 m³、本数にして 589 本の木を積み重ねて作っている。外部と一体化した開放的な空間を得意とする。グッドデザイン金賞、日本建築学会賞、他多数受賞。東京都市大学教授。

手塚貴晴+手塚由比 著書：

きもちいい家（清流出版）、手塚貴晴+手塚由比 建築カタログ、手塚貴晴+手塚由比 建築カタログ2（TOTO 出版）

2013

11/10

13:30-16:00 (13:00 開場)

K-mix space - K

定員：130 名（建築士会員 500 円 非会員 1000 円）

※学生は無料です。

主催：（公社）静岡県建築士会西部ブロック
青年企画委員会

申込：静岡県建築士会西部ブロック事務局

TEL：053-451-5166

Mail：seibu-b@shizu-shikai.com

※参加希望の方は申込登録をお願いします。

申込の際は会員・非会員・学生の別をお伝えください。



K - MIX 浜松本社 space - K
浜松市中区常盤町 133-24
(駐車場はございません)